平成２８年度総会決議

本同盟会では、上越、北陸の両新幹線に挟まれる信越本線と北陸本線の利便性向上や活性化、将来の新幹線・在来線直通化に向けて活動を展開してきた。

昨年３月、北陸新幹線長野～金沢間の開業により、本県にかかる鉄道交通体系は大きく変容したが、日本海国土軸を強化し、日本海縦貫高速鉄道体系を構築する観点から、上越、北陸の両新幹線に接続する直行特急の実現の重要性が高まっている。

また、北陸新幹線開業に合わせ、在来線の運行体系等も見直されたところであるが、更なる利便性の向上が強く求められている。

よって、本同盟会は、上越・北陸新幹線直行特急の実現、並びに信越本線・えちごトキめき鉄道路線における優等列車等の充実、上越新幹線及び北陸新幹線との接続性確保、悪天候時等における安定輸送、ＩＣ乗車券機能の利用環境拡充、及び老朽化車両の早期更新等による利便性の向上について、加盟団体が一致協力して、鉄道事業者をはじめ、関係機関に強く要望する。

以上、決議する。

平成２８年５月２４日

上越・北陸新幹線直行特急実現期成同盟会